

4月のアーティスト・イン・レジデンス プログラム

～平田オリザ戯曲の仏語版／ダンス×ファッション／世界的ダンサーと踊ろう！～

4月から5月初めに城崎国際アートセンターで予定されている、アーティスト・イン・レジデンス・プログラムをお知らせする。

1 カミーユ・パンザ^{サム フォーガットン ドリーム}『Some Forgotten Dream／思い出せない夢のいくつか』 滞在制作

(1) 滞在制作

ア 期間

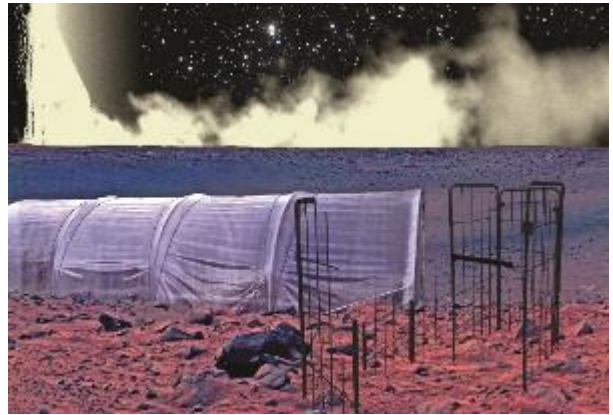
4月1日（土）～ 23日（日）

イ 内容・特色

- (ア) 平田オリザ作の戯曲『思い出せない夢のいくつか』は、20年以上、さまざまな劇団によって上演が繰り返されてきた“大人のための『銀河鉄道の夜』”。
- (イ) 今回は、ベルギーの若手演出家カミーユ・パンザの演出で、ベルギーの劇団カンパニー・エルザッツの俳優が出演し、フランス語版『Some Forgotten Dream／思い出せない夢のいくつか』の滞在制作を行う。
- (ウ) カミーユ・パンザは、ブリュッセルの国立演劇学校^{インサス} I N S A S (Institut national supérieur des arts du spectacle) の卒業公演として上演された『思い出せない夢のいくつか』が高く評価され、2015年5月マリー＝ポール・ゴデンヌ賞を受賞した。
- (エ) 城崎国際アートセンターでの滞在制作後、2017年4月にこまばアゴラ劇場で東京公演、その後ベルギーのリエージュ劇場とテアトル 140 劇場での上演が予定されている。



『Quelques rêves oubliés (思い出せない夢のいくつか)』
(2014) / ©Daniela Zorrozua



『Quelques rêves oubliés (思い出せない夢のいくつか)』
(2016) / ©Marie-Laetitia Cianfarani

(2) 地域交流プログラム

『Some Forgotten Dream／思い出せない夢のいくつか』 公開稽古+トーク

ア 日程等

- 第1回 4月21日（金）午後7時30分～9時
- 第2回 4月22日（土）午後2時～3時30分

イ 場所

城崎国際アートセンター ホール

ウ 料金

無料（※ 事前申込制）

エ 出演者

(ア) 第1回(4月21日)

カミーユ・パンザ、劇団カンパニー・エルザッツの俳優

(イ) 第2回(4月22日)

平田オリザ、カミーユ・パンザ、劇団カンパニー・エルザッツの俳優

オ 申込み

電話またはメールで申し込む(イベント名、代表者氏名、人数、連絡先が必要)

[申込先] 城崎国際アートセンター

TEL 0796-32-3888 (受付 9:00~17:00 火曜休館)

e-mail info@kiac.jp

カ 託児サービス

4月14日(金)までに城崎国際アートセンターへ電話で申し込む

(※ 対象: 満1歳6カ月~就学前まで)

2 ダニエル・コック(ディスコダニー) & 清水美帆『Khe(ジー)』滞在制作

(1) 滞在制作

ア 期間

4月3日(月)~28日(金)

イ 内容・特色

- (ア) 振付家・ダニエル・コック(シンガポール)と美術作家・清水美帆(日本)による国際協働プロジェクト『Khe(ジー)』の滞在制作。
- (イ) インスタレーションや彫刻、ファッション、デザインがパフォーマンスと融合する、複数の芸術領域を横断するプロジェクト。
- (ウ) 2016年6月のKIACでの滞在制作では、地元向けにワークショップを行い、そこから受けたインスピレーションを取り入れ、『Khe』という、四角とタコの間で変化し続ける“he”でも“she”でもない人物を作り上げた。
- (エ) 今回の滞在制作では、新たにリリア・メストレ(ベルギー)をプロジェクト・メンバーに加え、2018年シンガポールでの初演に向けてプロジェクトを発展させる。
- (オ) 滞在の終盤、成果発表上演としてパフォーマンスを行う。



滞在制作時のワークショップ参加者によるコラージュ
(2016)



「Worm」(水彩/2015)清水美帆

(2) 地域交流プログラム 『Xhe (ジー)』 成果発表上演

ア 日程

4月27日(木) 午後7時30分～

イ 場所

城崎国際アートセンター

ウ 料金

無料(※ 事前申込制)

エ 申込み

城崎国際アートセンターに電話またはメールで申し込む
(イベント名、代表者氏名、人数、連絡先が必要)

オ 託児サービス

4月20日(木)までに城崎国際アートセンターへ電話で申し込む
(※ 対象：満1歳6カ月～就学前まで)

3 小尻健太^{オプト}「知覚の記憶」をテーマとした2作品のクリエイション&リサーチ

(1) 滞在制作

ア 期間

5月3日(水)～5月10日(水)

イ 内容・特色

- (ア) 世界的振付家イリ・キリアンが率いたオランダのダンスカンパニー、ネザーランド・ダンス・シアターを経て国内外で活躍するダンス・アーティスト小尻健太の滞在制作。
- (イ) 2017年7月に「千葉市・ヒューストン市姉妹都市提携45周年記念バレエ公演」として千葉市美浜文化ホールで上演予定のソロ作品と、10月に開催予定のダンサー・渡辺レイと立ち上げたOptoの第4回定期公演「^{オプト・ファイル フォー}Optofile 4」公演に向けた振付作品の滞在制作とリサーチを行う。
- (ウ) 滞在期間中、Optoの同じ振付作品を体験するダンス・ワークショップを子ども、おとなのそれぞれを対象に行う。



小尻健太振付作品のクリエイション/リハーサルの風景写真(渡辺レイと)

(2) 地域交流プログラム 小尻健太 (Opto) ダンス・ワークショップ

ア 日程

- (ア) こどもダンス 5月5日(金) 午後2時～4時
- (イ) おとなダンス 5月6日(土) 午後2時～4時

イ 場所

城崎国際アートセンター

ウ 料金

無料(※ 事前申込制)

エ 申込み

城崎国際アートセンターに電話またはメールで申し込む
(※ イベント名、代表者氏名、人数、連絡先が必要)

オ 託児サービス (おとなダンスのみ)

4月24日(月)までに城崎国際アートセンターへ電話で申し込む
(※ 対象：満1歳6カ月～就学前まで)

〈プロフィール〉

1 カミーユ・パンザ (Camille Panza)

1989年生まれ。ナンシー地方音楽院、ナンシー大学で学び、2010年フィレンツェ大学文学部美術史学科を修了。2010～14年、ブリュッセルの国立舞台芸術高等学院(INSAS)で学び、美術科舞台表現科修了。卒業公演として平田オリザの『思い出せない夢のいくつか』のクリエイションを開始。H・P・ラヴクラフトの『未知なるカダスを夢に求めて』から影響を受け、2015年に複数の芸術領域を横断するプロジェクト『Jungle Space』を展開し、現在研究中。

2 カンパニー・エルザッツ

ブリュッセルの国立演劇学校 INSAS の学生4名が2013年に結成。結成メンバーのカミーユ・パンザとレオナルド・コルヌヴァンのプロジェクトを中心に活動。『思い出せない夢のいくつか』のクリエイションのためのレジデンスや試演を続けるほか、2015年から、無言劇・トーク・インスタレーション・出版などマルチスペックのクリエイション『ジャングルスペース・イン・アメリカ』をフランス、ベルギーで開催。

3 ダニエル・コック (Daniel Kok)

美術をゴールドスミス大学(ロンドン)で学び、Solo/Dance/Authorshipの修士課程をInterUniversity Centre for Dance(ベルリン)で修了、Advanced Performance and Scenography Studies(ブリュッセル)を学ぶ。2008年、ナショナル・アーツ・カウンシル(シンガポール)からヤング・アーティスト賞を授与。ヨーロッパとアジアの両方で精力的にツアー。『The Gay Romeo』(11)はF/Tアワード最終選考対象3作品の1つとなる。『Cheerleader of Europe』(14)は、Prix Jardin D'Europeにノミネート。

4 清水美帆 (Miho Shimizu)

ソロ活動に加えてユニット Danger Museum としても活動。ゴールドスミス大学で美術を学び2001年に卒業、オスロ芸術大学で修士課程を修了。アジアとヨーロッパと米国で作品を発表。

5 小尻健太 (Kenta Kojiri)

ダンサー・振付家。1999年ローザンヌ国際バレエコンクールにてプロ・スカラシップ賞を受賞。モナコ公国モンテカルロバレエ団を経て、ネザーランド・ダンス・シアターに在籍し、世界的振付家イリ・キリアンに師事する。2010年よりフリーランスとなり、キリアンプロダクション、シルヴィ・ギエム、Noism、YCAMなど国内外の公演に客演する一方、2012年「Opto」に渡辺レイと立ち上げ、創作・公演・教育を軸に活動を展開。2016年には、既成概念を壊して開拓を試みるProject「Surface and Destroy」を同世代のアーティスト瀬山葉子、森永泰弘と始動。昭和音楽 大学非常勤講師、新国立劇場バレエ研修所講師、全日本フィギュアスケート連盟強化合宿表現トレーニング講師。

〔問合せ〕 豊岡市環境経済部大交流課 TEL 0796-21-9016
事業内容については
城崎国際アートセンター TEL0796-32-3888